

2019年度社会学科学事報告

[学部・大学院担当教員]

2019年度(平成31年度)人間科学部社会学科は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之(長期在外)、川上周三、後藤吉彦、駒崎道、小峰直史、今野裕昭(休職)、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子(後期)、樋口博美、菱山宏輔、広瀬裕子、藤原法子(教授13名、准教授3名、の計16名)の専任教員体制で行われた。昨年度定年退職した広田康生の後任として菱山宏輔が加わっている。また、文学部より小峰直史、広瀬裕子の二名が移籍して社会学科スタッフに加わった。長期在外研究に金井雅之が就いた。

大学院は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之(長期在外)、川上周三、後藤吉彦、今野裕昭(休職)、嶋根克己、永野由紀子、馬場純子(後期)、樋口博美、菱山宏輔、藤原法子の計13名の専任教員体制で教育が行われた。

2019年度に兼任講師としてご出講いただいた先生方は、稲垣佑典(社会調査の基礎、調査設計と実施方法)、新雅史(質的分析法)、大崎裕子(専門ゼミナールA・B)、大島岳(社会学特殊講義A、現代の社会学、文献研究A・B)、加藤秀雄(民俗学1・2)、久保山亮(エリア・スタディーズB-1・B-2)、栗田知宏(質的分析法)、毛塚和宏(現代社会論2)、小林秀行(地球環境問題)、小森田龍生(専門ゼミナールA)、島田昭仁(社会学特殊講義C、専門ゼミナールA・B)、徐玄九(社会学入門、現代の社会学)、庄司俊之(社会学特殊講義B)、玉懸光枝(国際協力論)、沈潔(専門ゼミナールB)、野坂真(社会調査実習A・B、社会学入門、現代の社会学)、仲修平(多変量解析法実習)、橋爪裕人(データ分析法実習、統計学実習)、服部あさこ(社会学入門、現代の社会学)、藤田則貴(ケアの社会学1)、牧野修也(社会調査実習A・B、現代の社会学、社会学入門)、松尾浩一郎(地域社会学A-1・A-2)、三浦正士(地方自治論)、麦山亮太(データ分析法実習、統計学実習)、矢崎慶太郎(データ分析法実習、統計学実習、現代の社会学、社会学入門)、吉岡洋介(現代社会論1)、羅一等(社会調査実習A・B)、渡戸一郎(多文化共生国際社会論)、渡辺彰規(社会学原論1・2)、の諸先生であった。

なお、社会学研究教員室の運営・管理補助業務には、平川千賀子氏と石井美由喜氏が職務にあたった。

[学科学生・院生(2020年1月8日)現在]

2019年度人間科学部社会学科在籍者は、1年次生120名、2年次生135名、3年次生151名、4年次生137名、5年次生以上15名、計558名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、修士課程1年次生4名、2年次生以上3名、特別聴講生(海外提携校からの留学生)1名、後期博士課程は、1年次生1名、研究生1名の

計10名であった。

<2019年度>

- 3.28-4.3 学部各学年履修ガイダンス期間
- 4.3 社会学科1年次履修ガイダンス/クラス指導(新入生歓迎行事)
- 4.5 入学式(日本武道館)
- 4.9-8.5 前期授業期間
- 4.10 社会学科1年次生専修大学入門ゼミナール合同授業(新入生歓迎行事)
- 7.6 大学院修士課程学内選考入学試験
- 7.10 大学院修士論文中間報告会
- 7.17 専修社会学会第1回研究会
報告:菱山宏輔(人間科学部教授)
題目:「境界空間の重層性:バリ島の門と庭」
- 7.30-8.5 前期試験期間
- 8.6-9.19 夏期休暇

<夏期学外授業>(社会調査実習:日程枠 教員クラス名、場所)

- 8.6-8.8 大矢根淳教授担当社会調査実習
宮城県石巻市小浜浜
- 8.7-8.8 永野由紀子教授担当社会調査実習
山形県酒田市
農産物直売所みどりの里山居館、山居倉庫・米資料館、農村通信社
- 8.8-8.11 野坂真兼任講師担当社会調査実習
岩手県大槌町
- 8.23-8.25 牧野修也兼任講師担当社会調査実習
長野県南佐久郡小海町
- 8.28 駒崎道准教授担当社会調査実習
社会福祉法人川崎愛児園 養護施設川崎愛児園
- 9.6-9.8 後藤吉彦准教授担当社会調査実習
兵庫県神戸市
- 9.10-9.13 勝俣達也准教授担当社会調査実習
福井県鯖江市
- 9.17-9.19 菱山宏輔教授担当社会調査実習
大阪府東大阪市
- 9.17-9.19 羅一等兼任講師担当社会調査実習
専修大学生田校舎 社会 PC 室
- 9.21-9.22 秋吉美都教授担当社会調査実習
専修大学生田校舎 社会 PC 室
- 9.16 大学創立記念日
- 9.20-1.30 後期授業期間

10.5	大学院修士課程第Ⅰ期入学試験	司会：金子昌富・博士後期課程1年
10.9	専門ゼミナール入ゼミガイダンス	第一報告：沖ひかる（藤原ゼミ）
10.10-10.30	専門ゼミナール入ゼミのための研究室訪問期間	「日系人のアイデンティティの確立に影響を与えるものとは —ワシントン州シアトルを例に挙げて—」 （講評：渡辺健二・修士課程1年）
10.10	修士論文題目届提出期限	第二報告：長坂京平（後藤ゼミ）
10.30	大学記念日	「私らしさの作り方 —インスタグラムで見る「カギ」をする本当の意味—」 （講評：田中直登・修士課程1年）
10.31-11.3	鳳祭	第三報告：河田泰明（樋口ゼミ）
11.5-6	専門ゼミナール入ゼミ願書・課題提出	『『貧困バッシング』にみる『構造的排除』の考察』 （講評：石橋挙・修士課程1年）
11.13	大学院修士論文中間報告会	<社会調査実習A・B履修希望届提出> 15:00-
12.16	卒業論文提出期限	2.1-2.13 一般前期入学試験
12.26-1.5	冬期休暇	2.22 大学院修士Ⅱ期、博士後期入学試験 社会学科兼任講師懇談・懇親会
1.8	クラス分け説明会（文献研究／社会調査実習A）	3.3 一般後期入学試験
1.9	大学院修士論文提出期限	3.22 学部卒業式（両国国技館）、大学院学位授与式（修士・博士後期）
1.18-19	大学入試センター試験	3.23 『人間科学論集社会学篇』第10巻第2号刊行 （記：大矢根淳）
1.24-30	定期試験期間／卒業論文口述試験期間	
1.25	大学院修士論文口述試験	
1.31	専修大学社会学会大会・総会 <総会>13:00-13:30 開会の辞・司会：後藤吉彦 1. 会長挨拶：川上周三 2. 事業報告：後藤吉彦 会計報告：菱山宏輔 会計監査：駒崎道・樋口博美 <大会（代表論文発表）>13:30-15:00	